

しま 終い | 住まい

建築や都市においては、例えば200年住宅を目指す長期優良住宅制度のように、長生きする、成長する為の方策は様々に考えられてきましたが、幸せな死の迎え方や、その先に残されるものを提示する事は中々できていないように思います。

消滅可能性都市に言及した増田レポートから10年が経ちましたが、消滅と聞いてポジティブなイメージを抱くのは確かに難しいかもしれません。

あるいは、創造するという行為に対して、終わる、費えることは相対するネガティブな概念として避けられてきたとも言えます。

一方で、最後だからこそ全力を注げたり、それを終えた時に見える景色があったり、次の目標に出会えるなど、終わりがあることで見つかる希望だってありそうです。

そこで、今回は終わり=終い(しまい)に着目したいと思います。

何の「終い」なのかは時間的にも空間的にもいろいろな解釈があり得ます。

みなさんの考える「終い」と、

そこから見える/そこから始まる/そこへ向かう住まいのあり方を教えてください。

枠にとらわれない、自由な可能性を募集します。

文：水谷夏樹(審査員長)

※各審査員からのコメントはHPをご覧ください。

募集要項

●提出物

①プレゼンシート

用紙の大きさはA2判(420mm×594mm)とする。

着色など、表現上の制約はない。

各自の提案内容に沿って自由に提案すること。

※計画地、計画面積、家族形態、生活様式等の制限はない。

また独立住宅、集合住宅、その他の居住形態の制限もない。

・用紙は縦使い、または横使いとし、1枚(片面)にまとめること。

・パネルなど巻けないものは不可とする。また模型などは受付ない。

・氏名や暗号等目印となるものは記入しないこと。

②プレゼンシートのデータ:PDF形式

・データの保存名称には、作品名を記すこと。

・データはUSBメモリで提出のこと。

・USB本体に代表者氏名を明記すること。

③申込用紙

Webサイトから専用の申込用紙をダウンロードし、

必要事項を記入の上、提出のこと。

●応募資格

応募資格についての制限はない。

●応募締切

2024年10月15日(火)当日消印有効

●審査員(順不同・敬称略)

審査員長 水谷 夏樹
(水谷夏樹建築設計事務所 / JIA会員)

ゲスト審査員 畝森 泰行
(畝森泰行建築設計事務所 / JIA会員)

審査員 佐藤 布武
(名城大学准教授 / 一般社団法人生活民芸会)

澤 秀俊
(澤秀俊設計環境/SAWADEE / JIA会員)

三谷 裕樹
(ナノメートルアーキテクチャー)

諸江 一紀
(諸江一紀建築設計事務所 / 愛知淑徳大学教授)

●表彰

金賞 1点 商品券10万円、賞状、記念品

銀賞 2点 商品券 5万円、賞状、記念品

銅賞 3点 商品券 3万円、賞状、記念品

奨励賞 若干名 学部生対象(高校、高専含む)

商品券 1万円、賞状、記念品

ゲスト審査員特別賞 若干名 商品券 1万円、賞状、記念品

●1次審査

日時:2024年10月27日(日)

会場:TOTOテクニカルセンター名古屋

(大名古屋ビルヂング12階内)

1次審査通過者には11月上旬に通知予定。

●2次公開審査会・表彰式・記念講演会

日時:2024年11月24日(日)

会場:TOTOテクニカルセンター名古屋

(大名古屋ビルヂング12階内)

会場・その他 詳細については、11月上旬に

Webサイトにて公表予定。

●その他

本設計競技の応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、発表する権利は主催者が保有するものとします。(主催者の広告、ウェブサイト、その他の印刷物などへの掲載を含む。)

●提出先・問い合わせ先

〒460-0008

名古屋市中区栄四丁目3の26 昭和ビル5階

(公社)日本建築家協会東海支部 設計競技事務局

E-mail:jia.tokai.sekkei.kyogi@gmail.com

※問い合わせはメールのみ対応。



詳細はホームページにてご確認ください。

<http://www.jia-tokai.org/competition/top.htm>

主催:公益社団法人日本建築家協会東海支部